

令和6年度 学校自己評価システムシート（さいたま市立浦和高等学校）

学校番号 401

【様式】

目指す学校像	中高一貫校として特色ある取組を進めるとともに、高いレベルの教育活動を積極的に展開し、明るく活力があり、高い志をもって輝き続ける生徒を育成する。
重 点 目 標	1 中高一貫校の特性を活かした質の高い学びを展開し、地域・世界に貢献する人材を育成する。 2 「文武両道」の理念に立った調和の取れた教育活動を推進し、一人ひとりに寄り添った支援を充実させ、第1志望の進路実現を図る。 3 学校・保護者・地域が連携した開かれた学校づくりの推進と国際理解教育の充実を図る。 4 「市立浦和」の伝統を担う教職員の高い指導力を発展する。

※重点目標は4つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目は複数設定可。
 ※番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的な方策、方策の評価指標」を設定。

達	A	ほぼ達成 (8割以上)
成	B	概ね達成 (6割以上)
度	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

番号	現状と課題	学 校 自 己 評 価		学校運営協議会による評価		
		年 度 目 標	評価項目	年 度 評 価	実施日令和 年 月 日	
1	【現状】 中高一貫校の特性を活かした多様な教育活動を進め、落ち着いた学習環境の中、内進生と高入生が高い志をもち、相互に高め合える体制づくりを進めることにより進学実績が向上している。 【課題】 進学実績のさらなる向上を目指すとともに、生徒の主体性を根幹とした「探究的な学び」の推進、「学び合い」や「個別最適な学び」の推進、英語4技能の向上への取組、ICT等を活用した学習方法の一層の充実を図りたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・中高一貫校の特性を活かした指導の充実 ・中高連携した授業の充実 ・ICTを効果的に活用した学習方法の一層の充実 ・教員の指導力向上と授業改善による質の高い学びの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①中高合同の教育活動を充実させる。 ②高校教員による中学授業、中高相互の授業参観等による連携の充実を図る。 ①iPadを効果的に活用し、個別最適な学習方法や在宅学習を支援する。 ②「個別最適な学び」等の授業改善や入試改革に対応した学習指導を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①評価アンケートでの肯定的回数(率)。 ②中高連携授業の充実が図られたか。 ①生徒のiPad活用状況。ICT等を活用した学習支援が図られたか。 ②評価アンケート「授業の満足度」等授業評価に係る肯定的回数(率)。 	達成度	次年度への課題と改善策
2	【現状】 「文武両道」に基づく教育活動を展開するとともに、個人面談を充実させ、生徒一人ひとりの不安や悩みに寄り添うとともに、個に応じた進路指導を実施することで、第1志望を諦めない高い志の育成が定着してきた。 施設については、経年劣化の箇所もあるが、施設を起因とする事故が発生しないよう迅速に対応している。 【課題】 複数の教員が関わる「寄り添う」支援の推進及び安心・安全な学習環境を整備し、生徒一人ひとりが安心感をもてる学校生活を実現するとともに、高い志の育成に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・「心のケア」を支える教育相談の実施 ・高い志を育む計画的で戦略的な学習指導、進路指導の実施 ・部活動や学校行事の奨励と積極的支援 ・学習環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ①柔軟な日程調整等、個人面談の充実を図り、生徒に寄り添う支援を実施する。 ②「将来の選択」を充実させる観点から大学入学共通テスト「フル受験」を推奨する。 ①「部活動に係る活動方針」を踏まえ、積極的な活動支援を行う。 ②破損箇所を早期発見し、迅速に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①複数の教員が関わる個人面談を、生徒一人につき年3回以上実施できたか。 ②大学入学共通テストフル受験者数(率)。 ①学校行事や部活動等の活動状況及び成果。 ②施設を起因とする学習の妨げ、事故発生数(率)。 		
3	【現状】 コロナ禍を経て、昨年度はPTA及び地域のボランティア等の支援を受け、体育祭や文化祭（一般公開）等の学校行事を円滑に実施することができた。ICTを活用して保護者等へ情報発信を行っている。また、「市立浦和」への高い期待と関心に生徒は応えている。 国際交流では交換留学生の受け入れや学校行事での留学生との交流等に取り組んでいる。 【課題】 受検生等のニーズに応え、土曜公開授業、学校説明会等を活用し、本校の教育活動を発信していく。また、コミュニティスクールを機能させ、「市立浦和」の特色ある取り組みの研究を継続する。さらに、国際交流を推進し、国際的視野での教育活動を引き充実させたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域等の連携 ・「市高生」としての自覚と主権者意識を高め「生徒が主語となる」生徒指導の推進 ・国際理解教育を充実させ、市教委研究委嘱「グローバル社会で活躍できる人材の育成」を推進 ・さいたま市の国際交流事業等の積極的な活用 	<ul style="list-style-type: none"> ①コミュニティスクールによる連携を推進する。 ②挨拶の励行、登下校の安全とマナー、いじめ防止、SNSの安全な利用等、生徒が自ら考えて取り組む生徒指導を推進する。 ①安全な計画に基づき、国際交流事業を推進する。また、SDGs及びSTEAMの視点を取り入れ、「総合的な探究の時間」等を活用して、国際的視野で教育活動を展開する。 ②市の事業等を活用し国際交流機会を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校運営協議会の開催及びPTA、地域ボランティアの学校行事への参画。 ②母校訪問の実施。 ③評価アンケート「生徒規律に関する項目」の肯定的回数(率)。 ①国際交流事業への参加生徒の満足度と無事故の実施。「総探」等における生徒の発表等の成果物。 ②国際交流に関する市事業等へ参加した生徒の満足度。 		
4	【現状】 教職員一人ひとりが伝統校「市立浦和」の良さを継承し、誇りをもって教育活動に取り組み、授業や行事、部活動等において生徒一人ひとりの成長を支援している。 【課題】 各教職員のキャリアに応じた研修受講奨励を推進するとともに、業務の更なる効率化を図りたい。	・教職員がやりがいを持ちメリハリある業務遂行ができる学校運営の推進	<ul style="list-style-type: none"> ①管理職が教職員一人ひとりと対話し、研修受講奨励を行う。 ②業務改善における課題について、管理職が教職員一人ひとりと対話し、学校全体にフィードバックする。 	<ul style="list-style-type: none"> ①教職員のキャリアに応じた研修受講奨励の実施。 ②新たな業務改善の取組を実施。 		